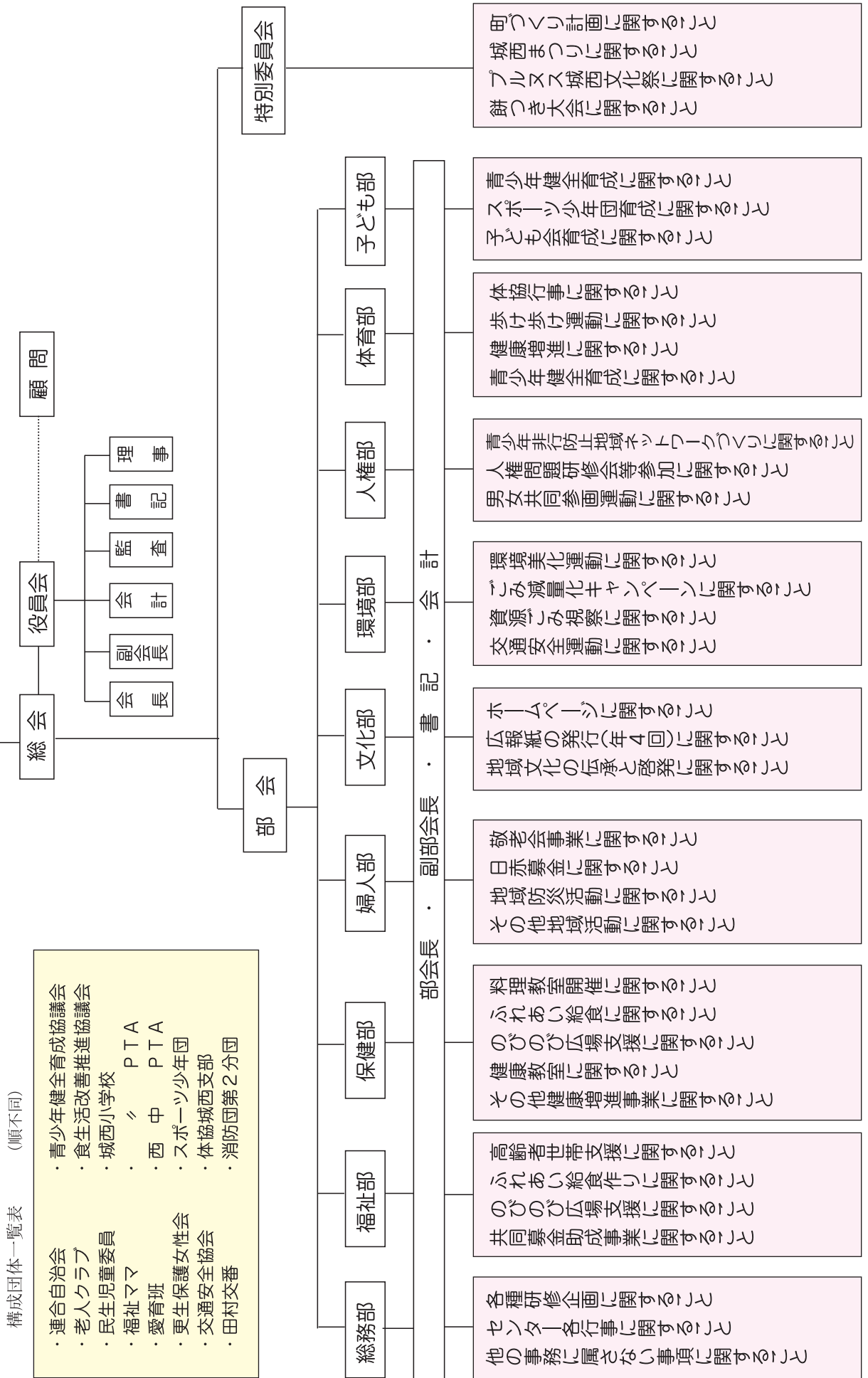


# 8. 天守閣のある町城西組織図 (城西コミュニティ)



## 第2章 まちづくり計画

### 1. まちづくりの目指すもの

すべての地域住民が、安心して心豊かに暮らすことができる社会を実現するため、城西コミュニティとして今後10か年間に取り組む目標は次のとおりである。

#### まちづくりの目標

##### (1) まちの歴史と文化を学び伝えるまちづくり

城西地区に位置する築城400年余の丸亀城は、自然の小山を利用して築かれ、その標高は66mであり、現存する木造天守12城のひとつで貴重な名城である。平成30年の豪雨や台風の影響で崩落した石垣の修復が現在進められている。

また、江戸中期以降金毘羅参りで栄えた丸亀街道や妙法寺(富屋町・蕪村寺)、会下天満宮(中府町)などの神社仏閣は、人々の信仰が息づいている貴重な史跡である。これらの地域にある歴史や文化を学び伝えるまちづくりを目指す。

##### (2) 住み慣れた地域でみんなが安心して安全に暮らせるまちづくり

- ① 日頃からお互いに思いやりの心を持ち、通学路の点検・整備・環境美化に努めながら、常に高齢者や子ども達の見守りを続ける。
- ② 災害に備え防災意識を高め危機管理を怠らず、共に支え合うまちづくりを目指す。
- ③ 各自が健康管理に努めて地域で共に生活し、生き生きと心豊かに暮らせることを目指す。



城西地区防災訓練

##### (3) みんなが生きがいを持って暮らせるまちづくり

コミュニティ等の文化活動やスポーツ・レクリエーション活動に参加して人と人との交流を持つ。また、講演会・学習活動などに参加して芸術や文化に触れる機会を持ちながら、みんなが生きがいを持って暮らせるまちづくりを目指す。

##### (4) 誰もが参加できるまちづくり

あらゆる世代の男女が、性別や年代に関係なくお互いの交流を通して仲間づくりのできる活動を目指す。

## 2. 計画期間

10年間（令和3年4月1日～令和13年3月31日）

前期：令和3年度～令和7年度

後期：令和8年度～令和12年度

※前期終了後の中間期において、必要があれば後期の見直しを行う  
 なお、毎年度開催される『天守閣のある町城西』総会で各部の  
 具体的施策を報告し、協議を行う

## 3. 城西まちづくり計画Ⅱ策定におけるアンケート

今回、まちづくり計画の策定にあたり、今後のコミュニティ活動をより良いものにしていくため、次世代の担い手として期待される城西小学校の保護者を対象としてアンケートを実施しました。

### 【アンケート様式】

次期城西「まちづくり計画」策定におけるアンケート

お住まいの町名（例：中府町、城西町など）をご記入ください。

町名：\_\_\_\_\_

※□にレ点チェックを入れてください。

Q1. コミュニティ行事に参加したことがありますか。

ある（どんな行事ですか）

ない

Q2. 参加した方について、行事は楽しかったですか。

楽しかった

楽しくなかった

どちらでもない

Q3. 今後コミュニティで何らかの形で参加（お手伝い）をしてみたいと思いますか。

やっている

積極的にやりたい

時間があればやりたい

やりたくない

Q4. コミュニティ行事（1の行事）に自治会費が財源となっていることを知っていますか。

知っている

知らない

最後に、コミュニティ活動についてのご意見など、なんでも自由に書いてください。＜例＞ 町別なわとび大会

①実行して欲しい行事活動 ②コミュニティ活動に参加できる条件 ③その他

ご協力ありがとうございました。

初版（平成27年12月作成）の歴史と文化を尊ぶ町城西「まちづくり計画」についてご覧になりたい方は、下記の丸亀市ホームページアドレスをご参照ください。

《まちづくり計画一覧》 <https://www.city.marugame.lg.jp/itwinfo/i6199/file/josei.pdf>

## (1) アンケート調査の概要

〈 実施目的 〉 近年、城西地区ではマンションや戸建住宅が増えている。その一方、自治会に未加入の世帯が増加しており、今後の地域活動において、従来のように継続できるのか危惧されている。そこで次世代の担い手と期待される城西小学校の保護者を対象として、その実態を把握するため、アンケート調査を実施する。

〈 調査期間 〉 令和2年6月8日（月）～6月12日（金）

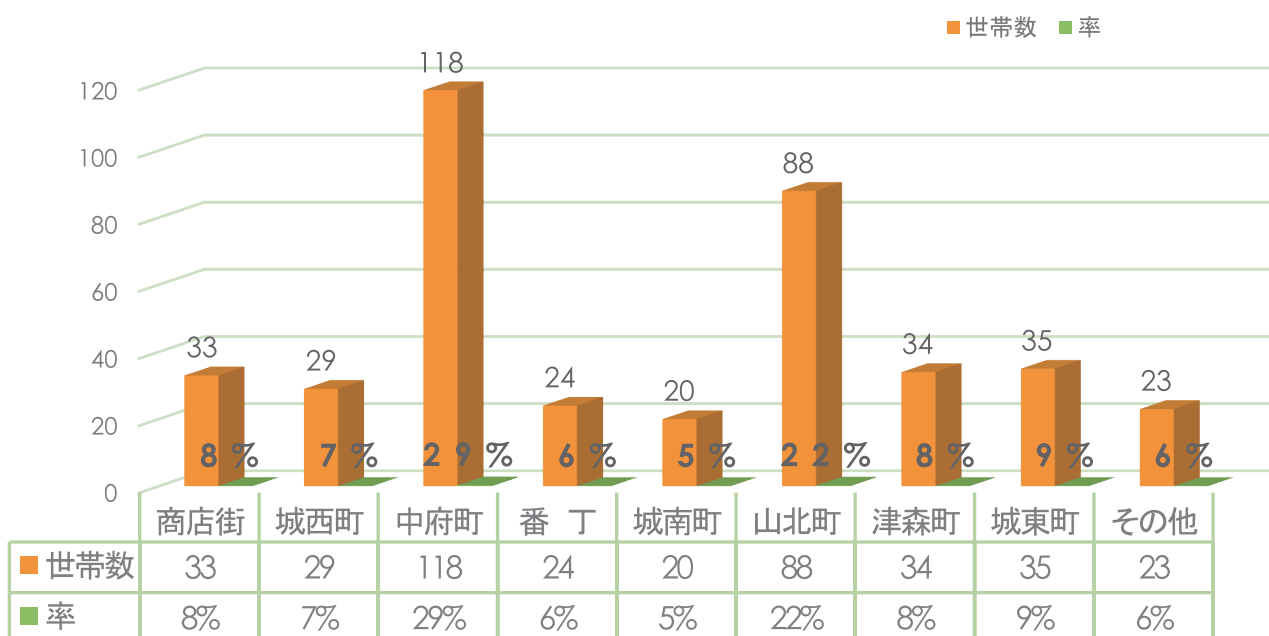
〈 調査対象 〉 城西小学校保護者の皆様

〈 調査方法 〉 城西小学校の児童を通して配布 児童数 計 513 人

〈 回答提出世帯数 〉 404 世帯 / 406 世帯数 （ 回答率 99.5 % ）

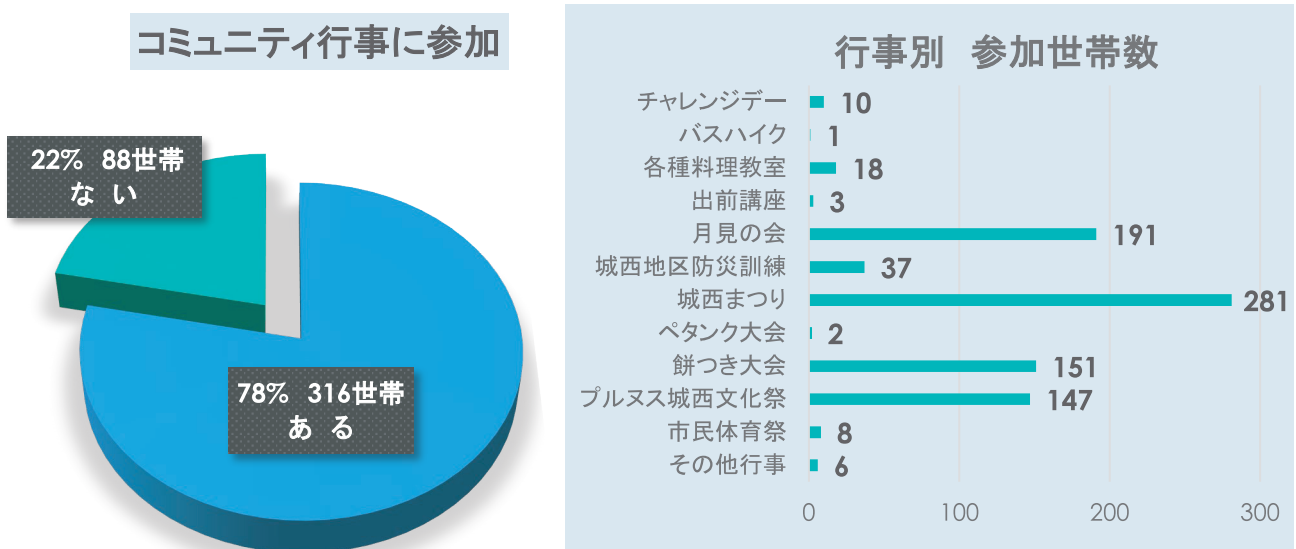
※複数児童のいる世帯の回答は、1世帯とする。

### 町別の世帯数



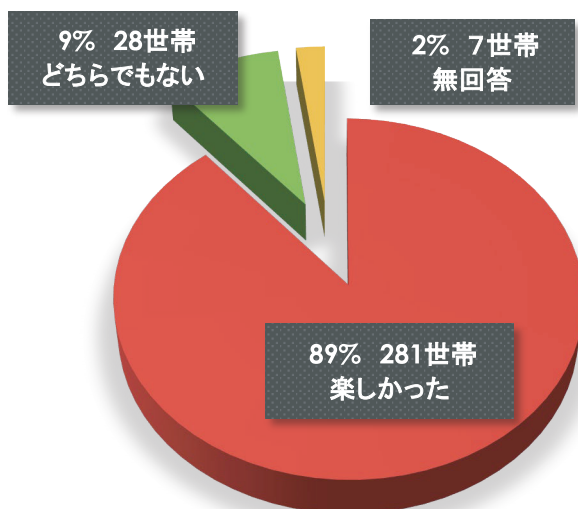
## (2) 集計結果

Q1. コミュニティの行事に参加したことがありますか？ ☆ある（どんな行事ですか？）



◇ 78%の世帯数が何らかの行事に参加されており、特に『月見の会』『城西まつり』『餅つき大会』『プルヌス城西文化祭』など小学校と協力して行う行事への参加者が多いことがわかる。

Q2. 参加した方について、行事は楽しかったですか？



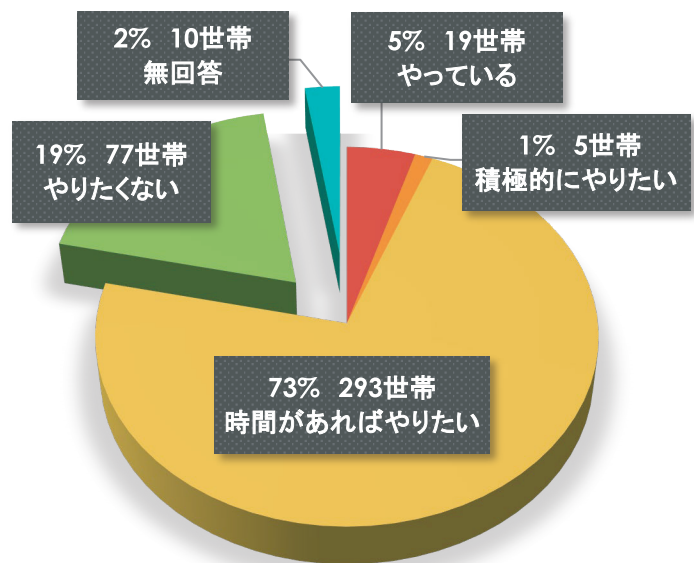
餅つき大会

◇参加した行事の世帯数89%から楽しかったとの感想。

Q3. 今後コミュニティで何らかの形で参加（お手伝い）をしてみたいと思いますか？



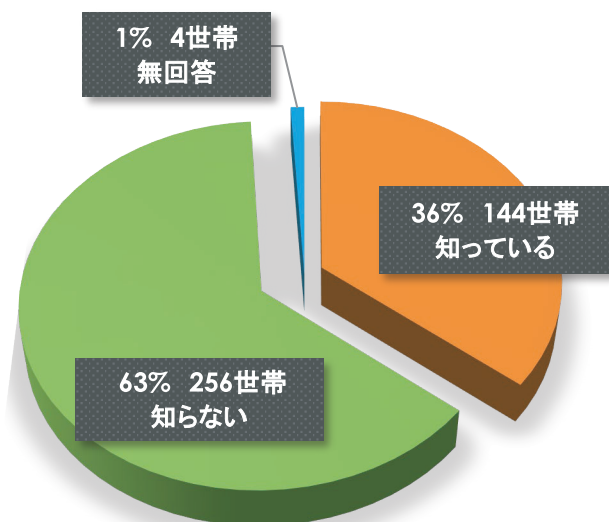
城西地区防災訓練



◇『時間があればやりたい』と回答された世帯が73%と半数を超え、『積極的にやりたい』すでに『やっている』と回答された世帯を合わせると79%となる。

◇一方で19%の世帯では『やりたくない』と回答している。

Q4. コミュニティ行事（Q1の行事）に自治会費が財源となっていることを知っていますか？



月見の会

◇コミュニティ行事に自治会費が使用されていることを『知らない』世帯が63%と多かった。

## (参考) 自由意見 ※原文通り記載

### ①実行して欲しい行事活動

- ◇ クリスマス会を実行してほしい
- ◇ 野外活動（キャンプファイヤーなど）、通学時の見守り隊（登下校とも）
- ◇ 天体（星空）観測会、夜市（ヨーヨーつり、輪投げなど）
- ◇ フリーマーケット、手作り小物や手作り野菜の即売会
- ◇ ヨガ教室（大人）・英会話（子ども）など講座があればありがたいです。
- ◇ 餅つき大会は続けてほしい、プルヌス城西文化祭もよかった。
- ◇ ドッジボール大会（町別）
- ◇ 救命講習（AED、心臓マッサージ、手当、人工呼吸、害虫の傷の救急等）
- ◇ 丸亀について知る学べるワークショップ（体験を交えて楽しく学ぶことができる）  
丸亀市が今どう変わろうとしているか？  
石垣の修復について。美術館などの施設の利用など。特産品、郷土料理。

### ②コミュニティ活動に参加できる条件

- ◇ コミュニティ活動に参加できる条件が知りたいです。  
新しく建った地域のため区画が自治会に入っていません。（山北町）
- ◇ 年齢には関係なく参加できるのがいいと思います。
- ◇ 仕事と両立できる時間帯であるかどうか。
- ◇ 短時間であれば、子連れでOKであれば。
- ◇ 共働きのため土日ありがたいです。よろしく願いいたします。

### ③その他

- ◇ 災害があったときにどれだけ支援が可能か、どんな事が出来てどんな事を各家庭で備えていたらいいかなど知りたい。体験したい。
- ◇ 子どもの小学校や幼稚園を通じて行事に参加したことが何度かあります。  
普段の生活では関わることの少ない年配の方々や地域の方々とお話したり、交流のきっかけになり、とてもいい機会だと思います。
- ◇ 餅つき大会等では地域のお年寄りの方から色々な事を教わったり、話ができて親子でとても楽しかったです。  
世代を超えて一緒に楽しめる行事が増えると地域の絆も深まり、明るいまちづくりが出来ると思います。
- ◇ 防災訓練には興味があります。自治会に加入していない（賃貸のため？）  
そのため、地域とのかかわりが少ないと感じています。
- ◇ 子どもは城西小で学校関連のコミュニティ活動は城西地区で参加していますが本来の所属は城南なので少し困っています。

### (3) アンケートを終えて

アンケート結果の回収率が99.5%と高く、地域の多くの方々にコミュニティへ関心を持って頂いていることが分かりました。

また、その内容のほとんどが「楽しかった」「良かった」といった感謝の言葉や好意的な意見であり、現在のコミュニティ活動に肯定的な意見を多数頂戴し、大変嬉しく思います。

しかし、自由意見の中には、既に行われている催しと重複するような行事や講座の開催（新設）を希望するような意見も含まれており、コミュニティ側からの情報発信を強化していく必要があると感じました。

#### 《 アンケート結果を踏まえた課題と分析 》

- 小学校の校区とコミュニティの地区は一致していないため、回答者はコミュニティ地区近郊に住んでいる世帯が相当数を占める。  
……これらの世帯には自治会を通して通知される情報などが届かないので、今後とも、小学校の全児童へのコミュニティ広報誌の配布等を通じて、コミュニティの行事・講座の周知を図る必要があると考えます。
- 保護者の方はPTAとして参加（お手伝い）しながら色々活躍して頂いております。コミュニティでの活動を『時間があればやりたい』と答えた世帯が7割以上あり、その方々が選んだ行事を多い順にみると  
……『城西まつり 93世帯』『月見の会 61世帯』『餅つき大会 52世帯』『ブルヌス城西文化祭 39世帯』『城西地区防災訓練 10世帯』『各種料理教室 8世帯』『バスハイク 6世帯』『チャレンジデー 5世帯』『出前講座 4世帯』『市民体育祭 3世帯』『その他 2世帯』  
中には5つの行事を選んだ世帯もあり、コミュニティ活動に参加してもらえそうな期待が高まります。  
城西小学校を通してできたご縁で、児童の卒業後も昔ながらの年中行事・講座など引き続き楽しんで参加してもらえよう方策が必要と考えます。
- コミュニティ行事に自治会費が使用されていることを『知らない』世帯が6割以上と多い  
……自治会加入への呼びかけと併せて自治会とコミュニティとの関係についても周知する必要を感じました。  
今後も『地域みんなで子どもを見守り育てよう』という精神で活動を続けていきたいと考えます。

地域の皆さまのご協力を頂きながら、ひとづくり・環境づくりを整えながらまちづくりに活かして参ります。

回答して頂いたアンケート結果は『城西だより』・ホームページに掲載していきます。アンケートのご協力ありがとうございました。



## 4. 城西コミュニティ事業計画

（※令和2年度の事業計画より抜粋）

月	事業名	実施部・団体名
4月	城西だより 4月号	文化部
	母子愛育班 総会	愛育班
5月	日赤活動資金(5/1~5/31)	婦人部
	チャレンジデー	体育部
	『天守閣のある町城西』定期総会	総務部
6月	バスハイク	環境部・体育部
	資源ゴミ現状視察	環境部
	バランス料理	保健部
7月	城西だより 7月号	文化部
	バイオマス資源資源化みとよ(環境研修)	環境部
	ミニキャンプ(城西小学校)	子ども部
	『さわやかロード』(清掃活動)	環境部
	バランス料理(親子教室)	保健部
	そーめん流し(愛育班)	愛育班
	市長との懇談会	総務部
9月	八朔だんご馬づくり(城西小学校)・月菜汁接待	総務部・保健部
	『さわやかロード』(清掃活動)	環境部
	バランス料理	保健部
	敬老会	婦人部
	月見の会(城西小学校)	体育部・子ども部
	防災訓練(丸亀高校:主催)	コミュニティ役員・婦人部
10月	城西だより10月号	文化部
	赤い羽根共同募金・歳末助け合い募金	社会福祉協議会
	城西地区防災訓練	特別委員会
	高齢者世帯支援(手作りの「ちらし寿し」)	福祉部
	シニアカフェ	保健部
	介護予防コミュニティ事業と健康なまちづくり	健康課・地域包括支援センター
11月	城西まつり	特別委員会・城西小PTA
	バランス料理	保健部
12月	インドアペタング大会	体育部・城西体協支部
	城西地区健全育成研修会	子ども部
	年末大掃除	総務部
	『さわやかロード』(清掃活動)	環境部
	餅つき大会(城西小学校)	特別委員会
1月	城西だより 1月号	文化部
	バランス料理(男性)	保健部
	『昔遊び』:城西小学校	総務部
2月	プルナス城西文化祭(梅まつり)	特別委員会
	高齢者世帯支援(即席みそ汁)	福祉部
	『さわやかロード』(清掃活動)	環境部
	介護予防コミュニティ事業と健康なまちづくり	健康課・地域包括支援センター
3月	高齢者世帯支援(手作りの「ちらし寿し」)	福祉部
毎月	毎週 木曜日:長生き体操	地域包括支援センター
	第1 火曜日:のびのび広場	健康課
	第3 水曜日:健康相談・介護予防のための体操教室	健康課・地域包括支援センター
	第3 金曜日:にじいろカフェ	地域包括支援センター

## 5. 各部のまちづくり実行計画

### 【総務部】

## 地域住民相互のふれあいと活性化の促進

総務部では地域の方々が安心して、心豊かに暮らすことができる社会を実現するため、コミュニティの各部及び各構成団体から協力を得て、城西まつり・プルヌス城西文化祭の開催や市長懇談会・城西地区防災訓練等を通して、地域住民相互の「ふれあい」と「活性化」を進めていく。

### 1 にぎわいとふれあいを目指して



プルヌス城西文化祭(梅まつり)

#### (1) 現 状

- ① 城西小学校 PTAが中心となって毎年秋に行われる「城西まつり」では、多彩な企画や出し物でにぎわい、世代を超えた地域住民相互の交流が図られている。
- ② プルヌス城西文化祭 通称「梅まつり」は毎年プルヌスの愛称に合わせて梅の時期に実施し、生涯学習のクラブの舞台発表や作品展及び、地域の方々からの出展でにぎわっている。

- ③ 城西小学校3年生の児童が、郷土に伝わる「八朔だんご馬作り」について製作実演を見学し、学んでいる。



八朔だんご馬作り

#### (2) 今後の取り組み

これまでの行事を継続しつつ、各部及び地域の有識者と協力しながら、地域の方々がより深くふれあい交流できるように努める。

### 2 安心・安全なまちづくりを目指して



城西地区防災訓練

#### (1) 現 状

近い将来発生が予想される「巨大地震」や「大型台風」などの災害を想定した防災訓練を実施し、地域の方々が高い危機意識を持ち防災・減災・避難対策を考える機会としている。